

社会貢献

社会貢献の基本方針

2012年度(国内)

2012年度(海外)

地域に感謝の気持ちを込めて

スバルグループの社会貢献は、輸送機器メーカーとして果たすべきことを中心に取り組み、地域の皆さまに喜んでいただける存在となることを目指しています。また、社会貢献を企業風土として

根付かせ、真に心のこもった活動を行いたいという考えを社会貢献方針に織り込んでいます。

社会貢献活動

- 私たちは、科学技術やのりもの文化の発展、交通安全の普及に貢献します。
- 私たちは、ものづくりの楽しさ、大切さや尊さを知る、人づくりに貢献します。
- 私たちは、私たちが活動する地域の発展に貢献します。
- 私たちは、一人ひとりもよき市民として、社会に貢献することを互いに応援します。



社会貢献委員会

column

中国四川省雅安に災害復旧車両を寄付

スバルチャイナでは、2013年4月20日中国四川省で発生した地震により、被害が最も大きかった被災地域を中心に、フォレスター5台を寄贈しました。四川省碧峰峡パンダセンター、庐山県林業局、教育局、天全県衛生局、農業局にそれぞれ寄贈された車両は、住宅の復旧や学校など建物の補強、被害者の移送、医薬品をはじめとする支援物資の搬送などさまざまな目的に使用され、被災地の復興支援に寄与しています。



寄贈されるフォレスター

社会貢献

社会貢献の基本方針

2012年度(国内)

2012年度(海外)

乗り物文化の発展・交通安全の普及

交通安全運動

各事業所では、警察や安全運転管理者協会などの協力のもと、地域の皆さまを対象としたヤングドライバー研修会や、事業所に白バイ隊員を招いてのオートバイ安全運転講習会を開催しています。また、事業所周辺の通学路などで街頭交通指導を実施するほか、さまざまなイベントを通じて交通安全・事故防止のための活動を推進しています。



左：ヤングドライバー研修
右：通学路での交通安全指導

交通安全啓発活動

当社は、子ども向けサイト「スバルキッズ」の運用を開始し、子どもたちの交通安全意識の向上に取り組んでいます。

また各事業所では、従業員に対しても長期連休をはじめ、折に触れて交通事故防止の啓発を行うなど、交通社会の一員としての意識付けを積極的に行っています。



子ども向けサイト「スバルキッズ」

<http://www.fhi.co.jp/kids/>

スバルビジターセンター

スバルビジターセンターは2003年7月15日にオープンし、工場見学などで矢島工場に訪れるお客さまにスバルの歴代のクルマや世界記録を樹立したクルマ、スバルの個性的な技術や環境への取り組みなどを展示、紹介している施設です。2012年度は94,676名のお客さまにご来場いただきました。

見学の申し込み（10名～200名）
スバルビジターセンターの詳細については、
こちらをご覧ください。

<http://www.subaru.co.jp/about/showroom/vc/>



スバルビジターセンター



出前環境授業

宇都宮製作所では、環境への理解を深めてもらうことを目的に、出前環境教室を開催しています。この活動は、宇都宮市内の小学校5年生を対象に、当社の従業員が講師として出向き、実験や授業を通して地球温暖化の仕組みや、環境についての理解を深めてもらうことを目的としています。2012年度は48クラス(1,483人)開催されました。活動を始めた2006年から、累計で220クラス(7,031人)開催されており、地域に定着した活動となっています。また、当社には子どもたちから、数多くのお礼のお手紙が寄せられています。



出前環境教室の様子

子どもたちへの特別授業

当社は、モータースポーツを通じた社会貢献活動を通じて、将来を担う次世代の育成を続けています。この活動では、スバルの開発者やラリードライバーの実体験を生徒たちに語り、自分の将来像を見据えることや、夢に向かって努力することの大切さを伝えています。2006年からスタートしたこの活動は、小学校だけでなく中・高でも開催しています。

2012年度も、群馬県太田市立生品小学校に、ラリードライバーの新井敏弘氏を講師として招き、『生き方から学ぼう、自分にできること』をテーマとした特別授業を行いました。今後もこうした取り組みを継続し、将来世代にたくさんの感動と魅力を伝えていきます。



特別授業の様子

会社見学の受け入れ

当社では、年間を通じて10件程度、修学旅行や社会科見学で東京を訪れた中高生を対象に、会社見学の受け入れを行っており、社会科学習の一助となることや、生徒の皆さまが将来の進路を考えるきっかけづくりとなることを目指しています。当社の開発～製造～販売や管理部門のさまざまな仕事内容を説明して、1台のクルマがどのようにお客さまのお手元に届くのかをご理解いただき、それに携わる多くの人の仕事に興味を持ってもらえるように工夫しています。生徒の皆さまからは、この仕事に就こうと思ったきっかけや、仕事のやりがいに関する質問が多く寄せられ、最近では、ライフ・ワークバランスや女性の活用といったことに興味をもたれる生徒さんも増えています。



会社見学の様子

地域貢献

「スバル地域交流会」活動

群馬製作所ではお取引先とともに「スバル地域交流会」を組織しています。「スバル地域交流会」は、太田市と周辺地域住民との相互交流ならびに地域発展を図り、住み良い街づくりに貢献することを目的としています。

「スバル地域交流会」2012年度の主な活動

- 「花いっぱい運動」花の苗配布（6月、9月、12月）
- チャリティふれあいコンサート（9月、12月）
- チャリティ & 親睦ゴルフ大会（11月）
- 地元出身落語家による落語 & 講演会（3月）

チャリティコンサート

スバル地域交流会で実施している「ふれあいコンサート」ではタオル、石鹸、日用品などをお客さまよりお持ちいただき、それらを福祉協会へ寄付する活動を行っています。



「ふれあいコンサート」

詳細は「スバル地域交流会ホームページ」をご覧ください。なお、国内関連企業部会参画の（株）イチタン、桐生工業（株）、（株）スバルロジスティクスの3社は本交流会の会員となっています。

<http://www.chiiki-kouryuukai.com/>

地域清掃活動

当社は、定期的に従業員による各事業所周辺の美化・清掃活動を行っています。2012年度は、延べ6,293名の従業員が参加いたしました。今後とも地域の美化活動への取り組みを継続していきます。



左：宇都宮製作所「クリーンキャンペーン」

右：埼玉製作所「びびか北本お任せプログラム」

ボランティア支援活動

当社は社会貢献方針に、従業員一人ひとりが市民として行う社会貢献活動を応援することを明記しています。これは、従業員が積極的に社会貢献の意識を持つことにより、社会に貢献する風土を全社に根付かせることを目的としています。これを具現化する取り組みとして、ボランティア活動をしている従業員を表彰する制度を2006年に創設し、2013年6月の第8回表彰式では3名の従業員を表彰しました。



ボランティア表彰式

社会貢献

社会貢献の基本方針

2012年度(国内)

2012年度(海外)

Subaru of America, Inc. での取り組み

食糧難根絶活動

SOA では、地域社会の食糧難の問題に対し、2014年に The Subaru Choice Food Pantry をオープン予定です。The Subaru Choice Food Pantry では、食品栄養教育の機会を提供し、食品に対する意識の向上、購入意欲の抑制を通じ、地域の課題解決を目標としています。



教師教育支援活動

SOA では、ペンシルバニア州にある国立リパティ博物館と共同で、教師の教育の支援をしています。市民権を尊重し、いじめや暴力の防止を教育に取り入れるよう、積極的に若い教師への教育の支援活動を行っています。



地域清掃活動

ユナイテッド ブイ ブルー (UBB) 団体と SOA の共催により、河川の清掃活動を支援しています。UBB はアクセサリー、アパレル企業であり、商品を販売を通じて、水辺から 1 ポンドのごみを収集することができます。スバルの従業員は 2 年間にわたり UBB 製品の購入を勧めています。



Subaru of Indiana Automotive, Inc. での取り組み

設立 25 周年の工場開放

SIA では、1987 年 3 月 17 日にインディアナ州に設立しました。SIA は、創業 25 年の祝賀の一部として、地域貢献（工場の開放とツアーを含む）のために、いくつかのイベントを開催しました。この活動は、SIA の顧客や地域社会の代表の方々に、スバルの商品や工場へのご理解をいただくきっかけとなりました。



アイサイトを北米展開

25 周年記念祝賀会において、ご来訪のお客さまに運転支援システム「EyeSight」を装備する 2013 年レガシィ、アウトバックにお乗りいただき、クルーズコントロール、プリクラッシュブレーキ、レーンキープアシスト機能を体感していただきました。



工場緑化活動

SIA では、地元の中西部にある大草原を発達させることによって、インディアナの特有植物の多様性を助け、生息する鳥たちの保護につなげる大草原プロジェクトを行っています。草は木よりも多くの二酸化炭素を吸収、オフセットを行うことができます。また、草原を育てることで工場に入っては困る植物や花粉の侵入を防ぐこともできます。



Subaru Canada, Inc. での取り組み

乳がん治療団体への寄付

SCI では、カナダゴルフ協会とカナダ癌協会が共催で行っているイベント「Golf Fore the Cure Presented by Subaru」で、國中ボランティアの助けを借りて女性へのゴルフ指導を行い、イベントを通じて乳がん治療団体への寄付活動を行っています。過去 8 年で 76,000 人以上の女性に参加いただき、380 万ドル以上を集めることができました。2012 年度の目標は、740,000 ドルです。



スバルオーナーズミーティングの開催

SCI では 2012 年 8 月 26 日、ミシソーガのスバル・カナダの本部で 9 回目となるスバルオーナーズミーティングを開催しました。400 台の車と 700 名以上のスバリスト（スバルファン）に出席いただき、家族向けのイベントなどを楽しんでいただきました。出席者からの多数の寄付金も集められ、イベントは大成功に終わりました。



食糧寄付活動

SRD では、アンナーバー地域から食糧難を減らすため「Food Drive 運動」を継続して行っています。「Food Drive」とは、低所得者に対する食料寄付などの助け合い活動のことで、従業員から 139lbs の食料寄付が行われました。



餅つき大会の開催

SRD では、企業のある地域社会との良好な関係づくりにさまざまなコミュニケーションの機会・場を設けています。2013 年 1 月 12 日には、毎年継続されている餅つき大会に参加し、文化の交流と地域とのコミュニケーションの向上に貢献しています。

